

広 報

さ か い



CONTENTS

10月から本格稼働！
わいわe-ねつとさかい 2

「スポーツ」と「食育」で健康に
10月12日(月・祝)は
フェスタでお楽しみください 10



10月から本格稼働！
坂井地域SNS

わいわe-ねっと さかい

10月から始まる、地域SNS「わいわe-ねっとさかい」って？
本格稼働前に、皆さんにその魅力や登録方法などについて紹介します

SNS…ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。パソコンや携帯のインターネットを利用して、人と人とが交流する場を提供するサービスです。

地域を結ぶ、新たなコミュニケーションツールの誕生

坂井地域SNS「わいわe-ねっとさかい」は、坂井市に住んでいる人、坂井市で働いている人など、坂井に愛着を持つ人たちに「交友関係を促し、人と人とのつながりを高め、人の輪を強める」ための「広場」を提供するインターネット上の便利なサービスです。

mixi(ミクシイ)やGREE(グリー)などの全国的なSNSと違い、わいわe-ねっとさかいは、参加者が「坂井市」という一つの絆(きずな)ながれた、地域限定版のSNSです。市が設置することで、高い安全性と信頼性が保たれ、勧誘や誹謗中傷などといったことは起きにくく、健全な場が提供できます。また、市に関係する人たちの集まりなので、市内の情報をいち早く入手することができ、参加するだけでも大きなメリットがあります。

日記やコミュニティに地図情報を載せることができ、ほかの参加者に直感的に理解してもらいやすいのもメリットの一つ。地図を利用したお店や危険箇所のマップ作成なども行え、地域に根ざした活用ができます。

地域づくりを再生するツールとして、地域に絞り込んだ情報交換やコミュニティの活性化、まちづくりへの住民参加の促進が期待されます。



招待メールを受け取ったときからわいわe-ねっとの扉が開く

安心・安全で信頼性の高いサイトとして運営し、皆さんに安心して利用していただくために、わいわe-ねっとさかいは次のような仕組みを設けています。

■完全招待制

わいわe-ねっとさかいは、健全で信頼できるネットワークを醸成していきたいという思いから、招待無しでの新規登録は行えない仕組みになっています。すでに参加している人から招待メールを送ってもらうなどして登録しましょう。

■実名登録制

登録の際には、「本名」「現住所」「連絡先」を必ず記入していただきます(登録後の公開/非公開は選択可)。招待者が登録された情報を確認し承認することで、わいわe-ねっとさかいに参加できます。

■後見人(スポンサー)制

紹介した人が後見人となって、招待された人の指導や助言を行います。トラブルが起きた場合には、協力して解決に当たります。

交流を広げるための3つのツール

①ブログ

インターネット上に書き込む日記のようなもので、日々の出来事や、自分の好きなものの紹介などが行えます。

一般的な日記と違い、書くだけでなく、ほかの参加者のブログにコメントをつけることができ、またそのコメントに対しての返事もできるので、自分を知ってもらうだけでなく、相互にコミュニケーションを図ることができます。

②コミュニティ

同じ趣味や目的をもった人たちが集まる集会場のようなもので、自分の好きなコミュニティを立ち上げることができます。集まった仲間同士で共通の話題について盛り上がり上がり、書き込みを参加者全員に通知したりすることができします。

③メッセージ

お互いのメールアドレスを知らなくても送ることができるので、パソコンや携帯電話のメールよりも手軽に、メッセージのやり取りができます。また、友達に一斉に送信できたり、相手が読んだかどうかの確認ができたりします。

近年、少子高齢化の進展や住民ニーズの多様化・高度化により、従来の行政サービスだけでは住民満足度の達成は困難になってきています。住みよいまちづくりを進めるためには、地域住民の主體的な活動や関わりが不可欠です。

本市でも、平成19年度に策定された情報化計画の中の基本目標の一つとして「住民とともに育むまちづくり」を掲げています。

その環境づくりのため、ICT(情報通信技術)を活用した地域活性化の取り組みとして、時間や場所的制約を解消し、市民が、いつでも、どこからでも気軽にいろいろな地域テーマのコミュニティに参加することが可能な「地域SNS」の構築を進めてきました。

平成20年6月から5回にわたり、地域SNS導入検討委員会を開催。その中で本市における地域SNSの導入の必要性・可能性や仕組みについて検討を重ねました。

7月からの仮運用を経て、いよいよ10月から「わいわe-ねっとさかい」が稼働します。ワイワイとにぎやかになるように、「わいわe-ねっと」がネットワークで繋がるようにと願いを込め、地域SNSが今、スタートします。

※わいわe-ねっとさかいは、坂井市が設置し、NPO法人ソーシャルネットさかいが運営をしています。



NPO法人ソーシャルネットさかい
理事長 澤崎 敏文さん

NPO法人ソーシャルネットさかい

市から委託を受けてわいわe-ねっとさかいを運営しており、現在15人のメンバーで、週一回、定例会を開催し、今後の運営方法や活動内容についての議論を行っています。

また、市や市民に対し、ICT活用の支援事業などを行い、地域活性化に役立てたいと考えています。
ボランティアスタッフを募集中。運営に関心のある方は sns@sakai-city.jp まで。

若い世代の住民参加を促す新しい場に

20代や30代といった、行政の施策で特に重要となる世代は、多忙であったり、その年代が集まりにくい体制であったりなどの理由により、地域や行政への参加が少ないのが現状です。一方、彼らの多くはパソコンや携帯といったツールで情報を収集するのに長けており、“SNS”という入りやすい場を提供することで、地域づくりに参加しやすくなるのではないのでしょうか。

希薄になりがちな地域社会の人間関係を密なものに

SNSを、ネット上のもうひとつのコミュニティとして捉えずに、現実の人間関係を補う場として利用してもらえれば、希薄になりつつある現実の人間関係が再度力強く結びついていくきっかけになり、地域全体の力も向上していくのではないのでしょうか。

線で細く結ばれていた、地域コミュニティ内の人間関係が面的に広がり、地域全体を包み込むような関係を築くことができれば理想的です。

坂井市の新たな可能性の発見を

参加することで、市民同士が新たに出会い、繋がる可能性が格段に高まります。また、地域SNSを活用して分野ごとの交流を深め、相乗効果を生み出すことも期待できます。

多くの参加者が発信する地域の情報が集まることで、今まで知らなかった坂井市にあるたくさんの魅力がきっと発見できます。ぜひ、新しい可能性を見つけに来てください。

わいわe-ねっとさかいを運営する、NPO法人ソーシャルネットさかい事務局の澤崎さんが、今後の可能性について語ってくださいました。

実際の画面

お知らせ

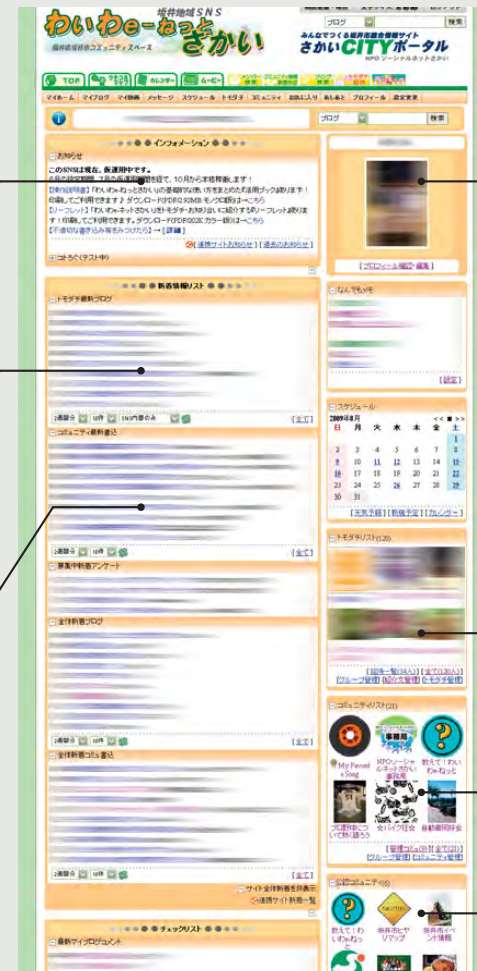
各種行事の案内やメンテナンス情報など、わいわe-ねっとさかいのいろんな情報が表示されます。

トモダチ最新ブログ

友達の書いたブログが一覧で表示されるので、誰がいつブログを書いたのかがすぐ分かります。

コミュニティ最新書き込み

参加しているコミュニティの書き込みが最新順で表示されます。



自分のプロフィール写真

顔写真やイラスト、好きなものなど、画像を張りつけて自分を紹介します。

トモダチリスト

わいわe-ねっとさかいで友達になった人、紹介した人が表示されます。

コミュニティリスト

自分の参加しているコミュニティや、公認のコミュニティが表示されます。

一度のぞいてみませんか？ わいわe-ねっとさかいを公開中！

仮運用中も180人以上がすでに参加。外部公開のブログやコミュニティなどは登録しなくても閲覧が可能です。

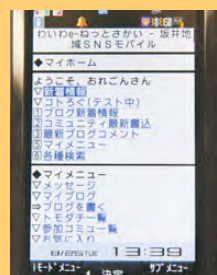
百聞は一見にしかず。本格稼働前に、一度ご覧になってください。あなたの知り合いが参加してるかも？

坂井地域SNS

検索

<http://sakaisns.jp>

※携帯電話からもアクセスできます。



▲携帯電話用の表示画面

情報政策課 ☎50-3014

わいわe-ねっとさかいに興味を持たれたあなた。ソーシャルネットさかいでは、わいわe-ねっとさかいのブログ機能を使った講習会を開催する予定です。

去る8月29日(土)には第1回ブログ講習会を開催し、参加者は一足早くわいわe-ねっとさかいの世界に触れていました。

好きな写真を掲載したり、地図情報で場所を表示したりと、わいわe-ねっとさかいのブログ機能を活用し、講習が終わったときには一人一人のブログが完成。どの参加者も一様に「ブログは楽しい」と口をそろえ、新たな魅力を発見してもらったことができた。

使い方がわからない？ ブログ講習会を活用ください



▲スタッフがブログの作成方法を丁寧に指導

第2回ブログ講習会も予定しています。ぜひお申し込みください。

とき 9月27日(日) 14時〜16時

ところ 高松公民館2階

参加費 無料

申込方法 ソーシャルネットさかい (sns@sakai-city.jp) までメールで申し込み

※本文に住所、氏名を記入

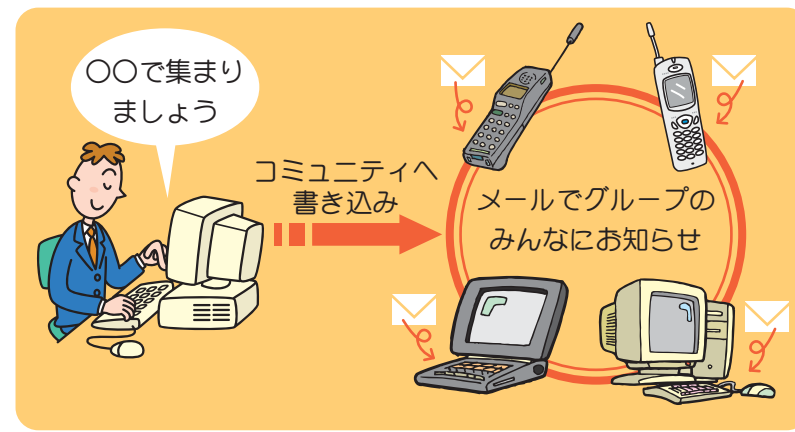
団体・グループで活用が大きな広がりを生む

同じ趣味や地域活動、職場などの団体・グループでわいわe-ねっとさかいを利用すれば、活動にさまざまな広がりを持たせることができます。

便利な利用法①

〜連絡網として活用〜

コミュニティに書き込みを行うと、参加者全員にメールが届くように設定できます。携帯電話のメールアドレスも登録できるので、緊急連絡網としても活用できます。

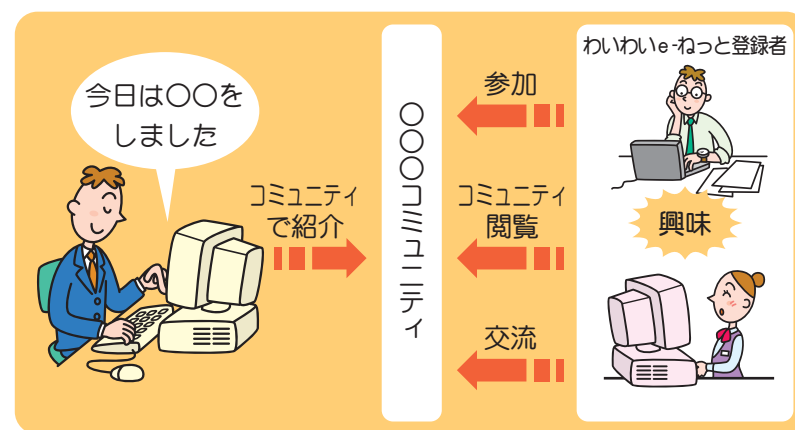


便利な利用法②

〜活動内容の紹介〜

活動内容や活動している様子を掲載し、わいわe-ねっとさかいに登録している人に見てもらうことで、同じ活動をしている人との交流が生まれ、新たに興味を持った人が参加したりと、どんどん交流の輪が広がっていきます。

さらに、外部公開にすれば、登録者以外にも情報を発信でき、ホームページを作る手間が省けます。



海上での武器実演に歓声 福井港にぎわい事業を開催 8月12日(水)

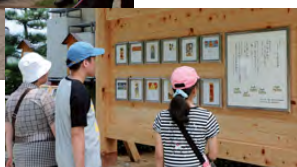
福井港に親しんでもらおうと、市は「福井港にぎわい事業」の一環として海上自衛隊の護衛艦「さわかぜ」の体験航海を実施、市内の親子ら約600人が乗船しました。東尋坊沖までの約2時間の船旅で、搭載されている武器の実演などが行われました。初めて見る、巨大な砲台やミサイルが稼動する様子に、参加者からは大きな歓声が沸き起こっていました。



▲目の前まで迫る砲台に目を輝かせて見入る参加者



▲関係者らが除幕しお目見えした、観光案内図と12枚の作品を張ったメインパネル（東尋坊会場）



▲一筆啓上茶屋横に設置されたメインパネルの作品に見入る観光客

観光客に人生の喜びを “コラボ作品” 陶板を設置 8月6日(木)

本市の「日本一短い手紙」と愛媛県西予市の「かまぼこ板の絵」の作品を組み合わせ、陶器に焼き付けたプレートを、東尋坊と丸岡城周辺に30枚ずつ設置しました。作品のメッセージ性を生かし、訪れた人たちに癒しや人生の喜びを感じてもらおうと市が企画。除幕式を両会場で行い、陶板を披露すると、観光客らがじっくりと見入っていました。

50回記念の特別試合 小学生と還暦チームが対決 8月3日(月)

三国町小学生野球大会が三国運動公園野球場で開幕し、同大会創設50周年を記念した特別試合が行われました。今大会に参加する児童の選抜チームと、第1回大会に出場した“還暦”チームが出場し、熱戦を繰り広げました。還暦チームのブランクを感じさせない試合の運びや、小学生チームの積極的な攻撃に、観客から熱いエールが送られていました。



▲熱戦が繰り広げられた初の“新旧対決”



▲大規模火災を想定した一斉放水訓練

同時多発災害に備えよ！ 総合訓練を実施 8月2日(日)

嶺北消防組合が三国総合支所周辺を会場に消防総合訓練を行いました。管内の消防署員と消防団、地域住民ら約1000人が参加し、大規模な地震が発生したとの想定で実施。倒壊家屋の除去や応急手当、特殊災害の対応など、多岐にわたる内容で繰り広げられました。真剣な表情で取り組んだ参加者は、大規模災害に対する防災体制を再確認していました。



▲斜めに打ちあがり、観客の目を楽しませた斜めスターメイン



▲音楽に合わせて光の軌跡を描いた芸術花火



▲爆音をとどろかせ、光のシャワーとなって降り注ぐ水中二尺玉

7000発の光の花々 夜空と水面を染め上げる 8月11日(火)

北陸の夏の風物詩、第29回三国花火大会が三国サンセットビーチで開催されました。県内外から詰め掛けた約19万人の観客らが、まばゆい光の花々に酔いしれました。呼び物の水中花火やスターメイン、三国オリジナル芸術花火など7000発が次々と咲き乱れ、光と音が織り成すダイナミックな演出に、観客からは大歓声と拍手が沸き起こっていました。

子ども劇場ミュージカル 本番に向け練習本格化 8月4日(火)

市民劇団「虹の会」子ども劇場によるミュージカル「子ギツネこん太と仲間たち」の配役が決まり、出演する児童らが公演に向けて練習に取り組んでいます。今回の演目は、動物の姿を借りて豊かな自然の大切さを訴える内容。本市やあわら市の児童・幼稚園児ら27人が出演します。台本をもらった出演者は早速、セリフの確認などを行っていました。



▲11月の本番に向け、踊りを練習する子供たち



▲パイロットならではの上空からの視点で、子どもたちに地球温暖化の影響を説明

空からの眺めの変化は？ パイロットから地球環境を学ぶ 8月3日(月)

JAL（日本航空）による環境出前講座「そらいく」が丸岡総合支所正庁で開催されました。市内の小学生約90人が参加し、現役のパイロット、塚本裕司機長が地球温暖化や自然破壊、それに対するJALの取り組みなどを講義。地球環境の変化を、前後の航空写真で紹介するなど分かりやすく説明。参加した児童は、環境に対する理解を深めていました。

「大事な一票 投票に来て」 若者が投票率アップに一役 8月20日(木)

若い世代にも選挙を身近に感じてもらい、投票意識を高めてもらおうと、市内在住の大学生が8月30日に行われた衆議院議員総選挙の期日前投票立会人を務めました。参加した南裕貴さん(仁愛大4年)と松浦明菜さん(金沢大4年)は、「棄権することなく、投票することで自分の意思表示をして欲しい」と、投票に対する思いを語っていました。



▲二人が立会人を務めた三国総合支所の期日前投票所



▲「三国町三里浜の特産は」「植樹祭の坂井地区会場は」などといった問題の答えを、インターネットで検索

孫世代と一緒に調べもの パソコン操作を指南 8月19日(水)

市シルバー人材センターが春江中小企業センターで開催した「さかい調べもの教室」に市内の親子26人が参加し、ITや食育について学習しました。インターネットを使った調べ物では、市に関連する問題が多数出題。参加者は最初は悪戦苦闘するも、パソコンの心得がある会員から検索のコツなどを教えてもらおうと、上手に回答を導き出していました。

眠るのが惜しいお泊り会 竹田小で思い出を刻む 8月29日(土)

来年3月に休校となる竹田小学校での思い出にと、一泊二日の親子レクリエーションが行われました。同校と丸岡中学校竹田分校に通う児童・生徒と保護者ら約90人が、一同に夕食作りや花火などを楽しみました。体育館での“お泊り会”では、子供たちは、眠るのを惜しんで喋ったりカードで遊んだりし、楽しい思い出を心に深く刻み込んでいました。



▲「眠ってしまうのはもったいない」。体育館での宿泊を満喫する子供たち



▲懐中電灯を片手に夜道を楽しくウォーキングする親子

夏休み最後の思い出作りを 親子でナイトウォーキング 8月29日(土)

市体育指導委員会による「2009夏の思い出を作ろう!ナイトウォーキング」が行われ、市内の親子40人がエンゼルランドふくいを出発点に、約4kmのコースを一時間かけて歩きました。また、春江体育館で「スティックリング」や「ファミリーバドミントン」などのニュースポーツで汗を流すなど、親子で夏休みの楽しい思い出を作っていました。

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(☞<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲市指定無形民俗文化財「竹田じょんこり」(丸岡町竹田地区)は後ろに下がっていく珍しい踊り



▲県指定無形民俗文化財「なんぼや踊り唄」(三国町安島地区)はゆったりとした踊りが特徴



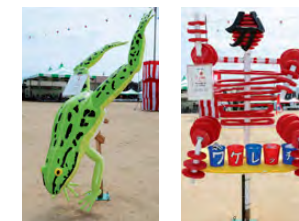
▲県指定無形民俗文化財「舟寄踊」(丸岡町舟寄地区)は手を上げ下げする特有の振り付け

お盆の夜の風物詩 市内各地で伝統芸能の輪 8月14日(金)～16日(日)

市内の各地で盆踊りが行われ、三国町安島地区や丸岡町舟寄地区、丸岡町竹田地区ではそれぞれ数百年前から伝わる無形民俗文化財が披露されました。色とりどりの浴衣や着物を着た地域住民が、やぐらを囲み、大きな人の輪に。子供からお年寄りまで、唄や三味線、音頭とりの節回しに合わせては、思い思いに伝統芸能を楽しみ、人の和を楽しんでいました。

今年も力作がずらり 人とかがして創る夏の祭典 8月16日(日)

「さかい夏祭り」が坂井グラウンドで開催され、趣向を凝らした総勢51体のかがしが会場を彩りました。ステージでは「Kagashiダンサー」の踊りや太鼓の演奏、チアリーディングなどが繰り広げられ、大いに盛り上がりました。やぐらを囲んでの総踊りでは、過ぎ行く夏を惜しむかのように、大勢の市民が踊りの輪に参加していました。



▲一本足かがし大将の「トノサマガエル」(上兵庫青壮年会)と「頼むで戦隊 ワケレッチャ」(創青塾)



▲台座部門のかがし大将に輝いた「いろいろを囲んで」(大関友遊館)



▲5年ぶりに復活した特殊花火



▲市内6団体の太鼓が共演した「かがし太鼓」



▲名物の「Kagashiダンサー」。園児と児童がかわいい演技を披露

トピックス

まちの話題をお届けします。

NHK杯で全国優勝 7月24日(金)



▲市長に報告する高ヶ内芽衣さん(8月7日)

第56回NHK杯全国高校放送コンテストの朗読部門で、高ヶ内芽衣さん(高志高2年)が県下初の優勝に輝きました。市役所へ報告に訪れ、「緊張せずにいい雰囲気でも臨めた」と大会を振り返り、「アナウンサーや朗読の語り部など、声をを使う仕事に就きたい」と話していました。

魅力あるネットワークを語る 7月28日(火)



さかい男女共同参画ネットワークが、まちづくりアドバイザーの水上聡子氏を招いて意見交換会を行いました。加入15団体の代表者ら約40人が参加。グループ討議では「団体共通でテーマを掲げ、地域貢献につながる活動を展開してはどうか」など多くの意見が出されました。

救助技術で全国3位 8月20日(木)



▲ほふく救出で3位に入賞した(左から)玉村孝さん、橋本義人さん、山田将太郎さん、はしご登はんで入賞した佐藤暢泰さん

横浜市で開かれた第38回全国消防救助技術大会に県代表で嶺北消防組合のチームが出場、ほふく救出の部で3位に、はしご登はんの部でも入賞を果たしました。ほふく救出チーム代表の橋本さんは「救助技術は、現場で生かせるもの。今後も上位入賞を狙う」と話していました。

Hot Line

ホットライン

Eco

みんなで“エコプロ”になろう①

市では、環境像の実現に向けた5つの行動計画を定めました。それに基づき今月から、身近にできる行動を提案します。できることから、始めませんか。

川や海を汚染しないよう、家庭や工場などからは油や薬品を流さないという、一人一人の意識が必要です。河口に溜まる「ごみゴミ」…川や海を汚すのは、油や



▲九頭竜川河口付近にたまったごみを除去するため、人海戦術をとっている

これらの行動は、当たり前のことのようにも思えます。それを自然に行えるモラルを持ちたいものです。

● 問い合わせ 環境衛生課 ☎ 50-3032

青い空と豊かな自然を 未来の坂井市へつなぐために 少しずつE.C.Oと始めよう

「彩」

り豊かな自然を育むひとまに策定した『坂井市環境基本計画』に掲げる、本市が目指す環境像です。私たちは、健全で快適な環境の恩恵を受けています。将来の世代にそれを継承するために、市民・事業所・行政がそれぞれの役割と責務を認識し、エコ活動に取り組む必要があります。

水辺の環境を守ろう

水質はOK でも…？ 市内を流れる6つの川や海域の水質は、調査を始めた平成18年度以降はおおむね良好という結果です。でも、磯部川では一部の調査項目が基準を超えた年度もあるため、結果に反して「あまりきれいだはない」というイメージを拭いきれないのが実情です。

薬品などだけではありませぬ。上流から河口付近に流れ着いたごみの山——皆さんは、どう思いますか。水辺の環境を守るために私たちができること。例えば、次のようなことを心掛けてみませんか。

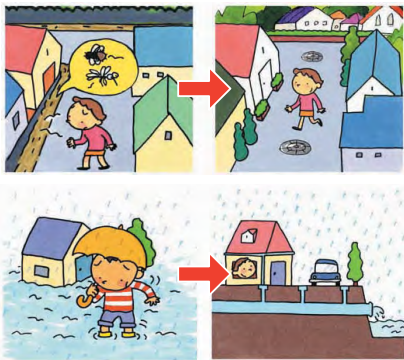
● ポイ捨てや不法投棄をしない
● 海水浴や釣りに行ったときは、自分の出したごみは必ず持ち帰る
● 公共下水道に接続する
● 減農薬、減化学肥料の農業を心掛ける

● 問い合わせ 環境衛生課 ☎ 50-3032



下水道 地球を守る リサイクル 9月10日は「下水道の日」です

● 問い合わせ 総務経理課 ☎ 51-9100



誰もが快適で文化的な都市生活ができるよう、市では、公共下水道の整備を進めています。

下水道の役割
下水道は、汚水処理して衛生を保つだけでなく、雨水をすばやく排除して浸水からまちを守ります。川などの水質を保全し、水環境を向上させる役割もあります。

接続にご協力を
環境にやさしい公共下水道も、利用していただかなければ効果がありません。公共下水道への接続は、供用開始後3年以内となつていきます。生活環境向上のため、供用区域で下水道への接続がまだのご家庭は、速やかな接続にご協力をお願いします。

浄化槽の維持管理費と公共下水道料金はどれだけ違う？

浄化槽の場合		…浄化槽年間維持管理費(試算)			(円)
浄化槽の種類	保守点検費用(薬品代含む)	定期検査費用(水質検査)	汲み取り料電気代	合計費用	
みなし浄化槽	5人槽	18,900	5,500	29,100	53,500
合併浄化槽	5人槽	26,500	5,500	31,200	63,200
	7人槽	28,500	5,500	44,300	78,300

※みなし浄化槽…トイレのみの浄化槽
※保守点検費用…参考金額
※汲み取り料は、使用状況や委託業者により異なります
※定期検査費用…(財)北陸公衆衛生研究所より
※このほかにブローポンプの交換費用も掛かります

あなたのお宅では、どれだけ違いますか



公共下水道の場合		…浄化槽年間維持管理費(試算)			(円)
使用水量の区分	丸岡町・春江町・坂井町	三国町			
(1カ月あたり)	下水道料金(月)	下水道料金(年間)	下水道料金(月)	下水道料金(年間)	
20m ³ 使用	2,415	28,980	2,097	25,164	
25m ³ 使用	3,045	36,540	2,697	32,364	
30m ³ 使用	3,675	44,100	3,297	39,564	
35m ³ 使用	4,355	52,260	3,897	46,764	
40m ³ 使用	5,035	60,420	4,497	53,964	
45m ³ 使用	5,715	68,580	5,097	61,164	

※一般家庭の場合、1カ月あたりの平均的な使用水量は25～30m³です

下水道の使用料は、上水道の使用量により算定されます。将来、例えば家族構成が7人から4人に減少した場合、公共下水道では使用水量が減少するので、下水道使用料も少なくなります。しかし、浄化槽では設置されている7人槽の維持管理費を払い続ける必要があります。逆に、家族構成が容量以上に増えた場合、浄化槽に負荷がかかり、十分に浄化されていない処理水が放流される恐れがあり、よりよい環境に貢献できません。

お知らせ

information

子育て応援特別手当の申請をお忘れなく

申請期限を過ぎると、給付を辞退したものとみなされ、受け取りができなくなります。申請がまだの人は、早めに手続きをしてください。

対象者にはすでに申請書を送付していますが、書類を紛失した場合は、児童家庭課までご連絡ください。

申請期間 9月24日(木)までの平日
9:00～17:00

ところ 各総合支所福祉課

持参物 申請書(3月に送付済み)
本人確認書類、振込口座の通帳、印鑑

問 児童家庭課 ☎50-3042

宝くじで法被を購入

春日野自治会が(財)自治総合センターのコミュニティ助成で法被を購入しました。今後、地域の活動に役立てられます。



▲購入した法被

問 企画課 ☎50-3013

一筆啓上茶屋そば処 営業時間を延長します

金曜日・土曜日と祝日の前日は、午後5時30分まで営業します。火曜日は定休。

通常営業 10:30～16:00

問 一筆啓上茶屋 ☎66-5880

龍ヶ鼻ダムからのお願い

秋雨シーズンになりました。大雨が降ったとき、ダムからの放流量を増やすことがありますので、ご注意ください。

1. 警報のサイレンや放流を知らせる放送は、ダムから水を出す合図です。サイレンなどが鳴ると水かさが増えますので、すぐに川から出ましょう。
2. ダムから水を出さなくても、局地的な大雨で川の水かさが増えるときがありますので、注意しましょう。
3. 川の中に入るときは天候に注意し、大雨のときは川に近づかないようにしましょう。



問 龍ヶ鼻・永平寺ダム統合管理事務所 ☎67-2841

職場のトラブル 解決のお手伝いをします

内容 解雇、雇止め、退職勧奨、懲戒、退職、配置転換、出向、人事考課、労働条件の引き下げ、募集・採用、男女均等の取り扱い、セクハラ、パート均衡待遇、いじめ・嫌がらせ、損害賠償など

問 福井労働局総合労働相談コーナー ☎22-3363

福井労働局雇用均等室(男女雇用機会均等、パート均衡待遇) ☎22-3947

福井総合労働相談コーナー ☎54-6167

募集

invite information

パパ&キッズ エコクッキング教室

お父さんやおじいちゃんと一緒に、簡単においしく出来る料理を作りませんか。食材、調理法を通してエコを考えましょう。

と き 9月27日(日)
9:30～12:30

ところ 高棕公民館1階調理室

講師 県環境アドバイザー
清水 留美子氏

対象 市内の小学生とその父親または祖父

定員 10組20人

参加費 一人500円

持ち物 エプロン、三角巾、お茶

申込方法 電話かFAXで下記へ

問 高棕公民館 ☎68-0843 ☎68-0840

「エコと地産地消」を親子で体験しませんか

環境と自然について考え、苗木の植樹や海岸保安林の見学を行います。また、そば打ち体験や地産地消バーベキューを行い、食の大切さを学びます。

と き 10月4日(日)
9:00～16:00

ところ 一筆啓上茶屋、三国海浜自然公園など

対象 本市かあわら市在住の親子15組(先着40人まで)

参加費 大人1,000円、子供500円

※バス代、昼食代を含む

申込方法 9月24日(木)8:30以降に、下記に直接申し込んでください。

問 NOSAI福井坂井支所 ☎72-0085

受講料は無料 普通救命講習会

AED(自動体外式除細動器)の使用方法を含めた成人に対する心肺蘇生法と止血法が学べます。修了証の交付あり。

と き 9月27日(日)
9:00～12:00

ところ 嶺北芦原消防署

対象 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人

申込方法 FAXかメールで申請書を下記に提出。申請書はホームページから

問 嶺北芦原消防署

☎ ☎78-4119

✉ awara@reihoku-fd.jp

🌐 http://www.reihoku-fd.jp

JICAボランティア 21年度秋 参加者を募集

開発途上国で、もう一つの意義ある人生を見つけませんか。まずは説明会にお越しください。

職種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど多種

【青年海外協力隊(20～39歳)】
【説明会】

●10月4日(日)14:00～
県国際交流会館 第3会議室

●10月17日(土)14:00～
県国際交流会館 第1会議室

●10月28日(水)19:00～
AOSSA 601C会議室

【シニア海外ボランティア(40～69歳)】
【説明会】

●10月17日(土)10:30～
県国際交流会館 第1会議室

問 JICA北陸 ☎076-233-5931

🌐 http://www.jica.go.jp

開催

event information

障がいのある皆さんへ 青空教室を開催します

障がいのある人と保護者を対象に開催します。市心身障害児者福祉連合会が主催。ゲームや映画、手品ショー、レクリエーションなどで楽しく交流しましょう。参加は無料です。

と き 10月4日(日)
10:00～15:00

ところ 坂井屋内スポーツセンター(坂井町上新庄)

問 社会福祉課 ☎50-3041

三国地区と坂井地区で 敬老会を開催します

【三国地区】

三国町内に住む昭和9年12月31日以前に生まれた人が対象です。

と き 10月10日(土)
10:00～13:30

ところ 三国体育館

内容 ●小学生の敬老作文朗読
●幼稚園児発表
●郷土芸能発表
●歌謡ショー ほか

問 三国総合支所福祉課 ☎82-8903

【坂井地区】

坂井町内に住む昭和9年12月31日以前に生まれた人が対象です。

と き 10月3日(土)
10:30～14:30

ところ 坂井体育館

内容 ●保育園児による発表
●郷土芸能発表
●歌謡ショー ほか

問 坂井総合支所福祉課 ☎50-3063

一緒に歌いませんか 「駅舎でコンサート」を開催

秋の夜長に、一緒に歌いませんか。童謡、クラシック、ポピュラーなど、駅空間に響きあう音色を楽しみましょう。

と き 9月25日(金)19:06～

ところ JR丸岡駅

出演 声楽やピアノなど、市内で活躍している音楽家たち



▲乗降客もふと足をとめて聞き入る駅舎でコンサート

問 東十郷公民館 ☎66-4567

未経験者・初心者対象 大人のための野球教室

「野球は好きだけど、したことがない」「子供とキャッチボールをしたいが、できるか不安だ」という大人を対象に開催します。

と き 10月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)19:30～

ところ 丸岡運動公園南側グラウンド
※雨天時は、丸岡屋内球技練習場

内容 キャッチボール・バッティングなど

定員 24人 ※性別は不問

受講料 4,000円(保険料・ナイター料込み)

準備物 グローブ(貸し出し可)、シューズ、運動着、帽子、飲み物

申込方法 9月15日(木)から10月5日(月)の間に下記に申し込み(電話予約は不可)

雨天時は、当日17時以降に電話でお問い合わせください。

問 坂井体育館 ☎68-0123

今月の
ハッピー
バースデー

7月21日から8月20日までの届け分(敬称略)

おくやみ



元気いっぱい
お風呂大好き樹里です♡
竹澤 樹里ちゃん
(1歳・丸岡町羽崎)
父:雄一さん 母:法子さん



トキ大さ♡
最近アンパンマンにハマってます☆
水上 翔太ちゃん
(2歳・坂井町新庄)
父:慶彦さん 母:美穂さん



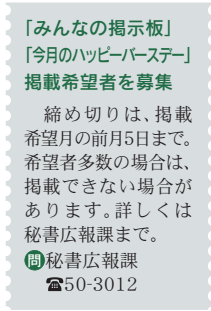
元気に育って将来は
サッカー選手になるぞ♡
坂井 蒼空ちゃん
(1歳・丸岡町上金屋)
父:浩二さん 母:悦子さん



元気いっぱい歩き回ってます。
やんちゃ娘しづきをよろしく♡
矢木 詩月ちゃん
(1歳・春江町いちい野中央)
父:公治さん 母:智美さん



お風呂が大好き!
みんな、いつもありがと〜!!
河田 優衣ちゃん
(1歳・丸岡町儀間)
父:康弘さん 母:絹子さん



「みんなの掲示板」
「今月のハッピーバースデー」
掲載希望者を募集
締め切りは、掲載
希望月の前月5日まで。
希望者多数の場合は、
掲載できない場合があります。
詳しくは
秘書広報課まで。
☎秘書広報課
☎50-3012

【今月の表紙】●新学期 朝日の中の集団登校



新学期がスタート。夏
休みの思い出と宿題を
かばんに詰め、集団登校
する子供たち。まばゆい
朝日に押され、気持ちも
新たに学校に向かう歩
みを、花壇を彩る花々と
刈り取りを待つ稲がそ
っと見守っていた。
(春江町上小森)

名 前	年齢	行政区
三国町／		
森下 ただ子	94	梶
尾山 みや子	87	橋本
宮崎 妙子	76	喜宝
木藤 武	91	梶
中目 要志	73	パープルタウン黒目
田崎 昭幸	80	黒目
砂田 コトミ	98	安島
桐生 タケ子	91	運動公園
坂本 千代子	62	上緑
矢部 修二	78	山岸
市川 實	70	グリーンハイツ
増澤 藤子	85	下野
木村 冴子	87	森町
新野 みどり	85	崎
井上 敬一	81	池見
富澤 健二	74	米納津
近藤 勝治	67	池上
下内 きよ子	84	新保
橋本 美栄子	73	黒目
山田 きよ子	93	仲滝谷
加藤 豊和	57	平山

丸岡町／		
東 工	64	吉政
南部 一	81	上長畝
野澤 ステ子	81	金元
出口 政士	90	南今市
平木 武雄	80	今福
吉田 高明	83	北横地1区
平井 誨作	92	九頭龍大橋
河原 としを	91	東二ツ屋
三波 チヨ子	80	下長畝
伊東 貞子	81	一本田
高橋 清榮	90	八丁
前田 カヅエ	92	北横地1区
表 ヨシ井	71	下安田
中山 義一	82	田屋
高尾 淑	87	長崎

名 前	年齢	行政区
春江町／		
岩越 りゆか	71	江留中
小林 清子	84	江留上昭和
西畑 正雄	81	江留上日の出
杉由 スミ子	86	中庄
佐藤 格一	90	中庄
上松 数一	83	境上町
中川 ふみ子	83	為国西の宮
松浦 佐一郎	87	田端
岩田 美代子	90	沖布目
金子 キミ	87	室町
石井 八重	93	為国亀ヶ久保
南 みどり	87	堀越
吉田 利雄	79	中筋三ツ屋
木戸屋 正	72	中筋三ツ屋
五十嵐 マサコ	95	田端
西端 政見	78	中庄
寺島 金	86	江留上日の出
森 守義	80	江留上日の出
齊藤 勢津子	80	江留上日の出
清水 すゞ子	78	江留上緑
矢尾 藤	77	安沢
荒木 義信	60	中筋西
村瀬 友枝	93	藤鷲塚
高原 キミコ	88	江留上日の出

坂井町／		
伊藤 寛	62	館
森瀬 春枝	87	下兵庫
定池 ユリコ	81	関中
梅藤 治二	85	清永
一柳 慶子	78	上兵庫
江川 ふみを	100	河和田
鈴木 益子	86	徳分田
木村 學	77	清永
辻 とし	86	上新庄
長谷川 博	82	五本
山川 利男	85	高柳
高嶋 善榮	71	下兵庫

名前全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

市の
すがた

8月1日現在
※()内は前月比、前年比

人口	94,964人(－ 30、－ 182人)	男	46,119人(－ 9、－ 58人)
世帯数	29,412戸(－ 12、+ 58戸)	女	48,845人(－ 21、－ 124人)

市レクリエーション協会主催
レッツダンスの集い

1曲ごとに踊り方を指導しま
す。参加費は無料、初心者大歓
迎です。奮ってご参加ください。
と き 9月26日(土)
14:00～16:00
※13:30～受付
ところ 三国町加戸公民館
内 容 民謡、フォークダンス、
レクダンスなど
持ち物 シューズ
☎市レクリエーション協会
岸本☎66-1648

三国海洋少年団
団員を募集しています

毎月2回、日曜日の午前中に
三国公民館駐車場で訓練を行っ
ています。ぜひ一度ご見学くだ
さい。
対 象 市内の小学3・4年生
※性別は問いません
活動内容 礼儀、モラル、手旗信号、
ロープワーク、社会奉
仕、全国大会参加など
年会費 2,800円
※入団時に15,000円
程度必要(夏・冬の
制服代など)
☎三国海洋少年団事務局
中野☎81-2963

外国人のための
無料相談会を開催

県行政書士会の協力で開催
する相談会です。気軽にお越し
ください。申し込みは、下記まで。
と き 9月27日(日)
13:00～16:00
ところ 春江中公民館
2階 図書室
対 象 外国人や外国人に関
係する人
相談内容 在留資格、資格変更、
ビザ、雇用、結婚、国籍
など
☎インターナショナルさかい
嶋本☎080-1956-9493
※中国語に対応できます

关于外国人入管手续业务等
行政书士免费咨询会

时 間 9月27日(周日)
中午1～4点
地 点 坂井市春江中公民館
2楼 图书室
适用范围者 外国人或与外国人有
着关系的人
咨询范围 在留资格、资格的变
更、签证、雇佣方面、结
婚、国籍等
翻 译 汉语(尽量要预约)
报 名 国际交流会 坂井
☎島本☎(080-1956-9493)
可使用汉语

みんなの掲示板
The bulletin board of all

はあとスマイル春江
バザーを開催

コーヒーとボン菓子の無料
サービスもあります。
と き 9月27日(日)
10:00～12:00
ところ はあとスマイル春江
(春江町江留上昭和2-28)
バザー品は9月25日(金)までに
※未使用品をご提供ください
☎NPO法人自立支援センター
はあとスマイル春江
池田☎51-5166

初心者向け盆栽講習会
参加費は無料

樹形を研究します。ご自分の
盆栽を会場にお持ちください。
と き 9月20日(日)
13:30～15:30
ところ 県総合グリーンセンター
会員を募集しています
展示会(無料・年3回)や日帰
り研修会(2,000円・年2回)な
どがあります。
丸岡町盆栽会
☎小坂☎51-2732

坂井将棋クラブ
小学生向け教室を開催

と き 9月26日(土)・
10月3日(土)・24日(土)
13:00～15:00
ところ 兵庫公民館
☎坂本☎090-9767-2633

丸岡城下の一筆啓上茶屋内
「そば処一筆啓上」の営業時間を延長

9月から「そば処一筆啓上」の営業時間を金曜・土曜と
祝日の前日は、午後5時30分まで時間延長しました。
但し、平日は午後4時終了、火曜日定休

お休処 一筆啓上茶屋
坂井市丸岡町霞町3-1-3 TEL 0776-66-5880 午前9時～午後6時

広告掲載を希望する事業者を大募集!

広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。
連続して掲載する場合には、特別割引もあります。
市外事業所もOK! 事業主の皆さん、どうぞご応募ください。

掲載料 広報さかい 1枠20,000円/回
ホームページ(バナー) 1枠10,000円/月

※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで☎50-3012



「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！
 今回の内容は、9/15(火)～10/14(水)まで放送します。
 お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012



一つ一つの動きを確認しながら、バントの練習に励むメンバー

チームへの思いが育む精神 “全員野球”を貫く球児たち

み

くに龍翔館を仰ぎ見るグラウンドに、元氣な掛け声と快音が響き渡る。砂煙を巻き上げながら、はつらつとした笑顔を輝かせる。それが「エバービクトリアス三国北スポーツ少年団」だ。同団は、昭和56年に設立。ランニングなど基礎を怠らない練習スタイルは今も同じだ。県内では常に上位成績を収め、5年前には全国大会にも出場している。

肩の強さは三国町内でナンバーワンを自負するエースの岩城虎太郎さん(三国北小6年)は「とにかく仲がいい」と、チームを誇る。

キャプテンである兄を追い、今年から参加し始めた山本佳世さん(同小3年)は「投げたり打ったりするのが楽しい」と、顔をほころばせる。兄の山本貴之さん(同小6年)は「後輩たちには、チーム名のように、常に勝つ精神を受け継いで欲しい」と、一人一人に熱いまなざしを向ける。

指導にあたる同団OBの

エバービクトリアス三国北スポーツ少年団



メンバー 18人
 代表 岩城 和彦さん (三国町浜滝谷)
 コメント 「火・木曜日は午後4時から、土曜日と祝日は午後1時から三国北小学校で練習しています。日曜日には練習試合やレクリエーションなども行います。ぜひ一度見学に来てください」

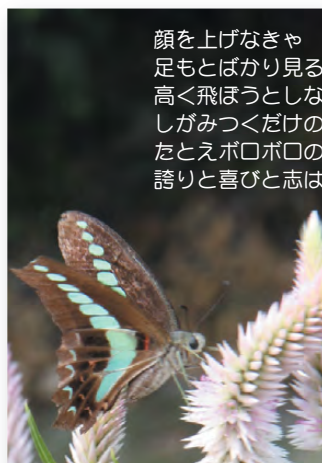
北浜甲一さんは、クラブチーム「福井ミリオンドリームズ」の投手。「野球ができる環境に感謝して頑張っている」とエールを送る。

秀でた選手はいなくても、徹底して打ち、走って得点する。 “全員野球”が生む誠意と感謝を胸に、勝利を追い続けるグループだ。

純な旅

顔を上げなげや
 足もとばかり見る
 高く飛ぼうとしな
 しがみつくだけの
 たえボロボロの羽
 誇りと喜びと志は

人生になるかも。
 きゃ
 人生になるかも。
 羽しなくても、
 持っていたいよね。
 (春江町西長田にて)



編集後記

▼今回紹介した「わいわい、ねっとさかい」。実際に使ってみてわかる便利さや面白さなど、紙面でお伝えしきれなかった魅力が満載。自分も「〇〇〇〇」で登録していますので、見つけたらトモダチ申請してくださいね。(杉)

▼竹田小学校でのお泊り会に同行。楽しくて寝付けないう子供たちの様子に、修学旅行を思い出しました▼新型インフルエンザの再流行で、延期になったままの修学旅行を気にするわが娘。それも思い出の一つかも。(純)

平成21年9月10日

発行 坂井市 編集 秘書広報課

〒919-0592
 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
 TEL 0776-66-1500 FAX 0776-66-4837
 URL http://www.city.fukui-sakai.jp/
 E-mail kouhou@city.fukui-sakai.jp